

研修名	旅客自動車(バス)運転者研修			作成日	2023年2月22日	
日時	2月15日～17日		～	作成者(回覧時戻り)	乗務員	
			～	場所	安全運転中央研修所	
テーマ	事業用旅客自動車等の運転者を対象に車両特性の限界と重要性、輸送業務の安全性向上に必要な知識・技能を実技体験等を通じて研修します。			資料	配布資料	
出席者 および回 覧範囲	乗務員	1名			確認印	
					委員長	チーフ
議事	<p>★理論</p> <p>○運転適性検査・・・CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を認識する。</p> <p>○交通心理学・・・運転行動における視覚機能の働きや運転者の各種心理的要因が運転に及ぼす影響等危険予知・予測の重要性について学ぶ。</p> <p>○車両の特性・・・車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。</p> <p>★実技</p> <p>○日常点検・・・車両の点検方法とその必要性を体験により学ぶ。</p> <p>○基本走行・・・正しい運転姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させるために重要であることを学ぶ</p> <p>○ブレーキング・・・道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。</p> <p>○スキッド走行・・・スリップ、スキッド等の危険状況で車両が限界を超えたときの挙動変化を体験し、危険に近づかない運転行動の重要性を学ぶ。</p>					
備考						

会議名	旅客自動車(バス)運転者研修	日時	2月15日～17日
議事	○高速周回路走行・・・高速走行時の車両に及ぼす影響や車間距離の必要性等の危険性を走行体験し、危険に近づかない運転行動の重要性を学ぶ。		
	○信号回避・・・危険な状態をハンドル操作や急制動により回避することが困難なことを体験して、人間の能力の限界と危険に近づかない運転行動の重要性を学ぶ。		
	○夜間研修・・・夜間における人間の視覚特性の変化を体験させ、夜間走行における安全運転行動について学ぶ。		